



もも組だより 2月号



令和6年2月20日 こり保育園 担当:石崎

園内は子ども達の元気な声と笑い声に溢れ、
不思議と寒さを忘れてしまいます。



先日は、保育参観にご出席いただき、ありがとうございました。
保護者の方が保育園にいることに対して“嬉しい”“楽しい”
“一緒にいたい”“くっついていたい”などさまざまな気持ちがあ
った中、皆で過ごす貴重な時間とれたのではないかと思います。

さて、自分でやりたいことがたくさんあるもも組さん。

中ごも身のまわりのことを積極的にやっておうとする姿が
増えてきました。戸外へ出る際、ジャンパーをロッカーから出して着る
→帽子を出して被る→靴を出して履くという流れを一つ一つ
保育者と一糸着に行っています。

ロッカーを通り過ぎてしまおうや“まずは靴!!”という子に
「あれ、〇〇君のジャンパーはどこかな」「〇〇ちゃん!帽子はどこかな」
などと声を掛けると“あ!!”と気づき「これだよ」と出して
保育者に見せてくれます。また、帽子入れに見えてある自分の目印の
動物を覚えてきたようで、帽子を探すのがスムーズです。

少しずつ身につけてきたことを
自信を持って行なえるよう前向きな
ことは掛けをし、一人一人の成長を
喜び合いたいと思います。

